

3大メーカーのトイレ徹底検証!

一生のうち、トイレで過ごす時間はなんと3年間※と言われています。だからこそ住まいづくりで特にこだわりを持って選んで頂きたい場所なのです。そこで今回は3大トイレメーカーの最新トイレ事情をリフォームのプロの目線でご紹介します。

※世界トイレ機構(WTO)調べによる。



toilet

TOTO

Panasonic

LIXIL

節水・節電は当たり前! 次はキレイ・快適がキーワード。

新トイレの話



LIXIL

代表モデル キャビネット付きトイレ リフォレ



継ぎ目なし便座・お掃除リフトアップ



プラズマクラスター

便座裏、ノズルまわりまで、臭いの原因菌を1日中、いつでも除菌してくれます。



レディスノズル

ノズルが2本で安心です。



※実際には2本同時に動作しません。



ツルツルが100年づく 新素材 アクアセラミック



上だけバツ!と装着!



温水洗浄便座PASSOなら他メーカーの便器にも対応



現在ご使用中の便座を取替できます。

便座で選ぶならリクシル!
白さ、輝きが続く新素材便器。
継ぎ目が無く、掃除しやすい
便座は他社便器にも対応。

TOTO

代表モデル ウォシュレット一体型便器 ネオレスト



キレイ除菌水

水道水に含まれる塩化物イオンを電気分解してつくられる、除菌成分(次亜塩素酸)を含む水のミストを便器に吹きかけ、目に見えない菌など残留汚れを洗浄・除菌します。ウォシュレットのノズルも毎回除菌水で洗うので安心です。

写真はイメージです。



セフィオンテクト

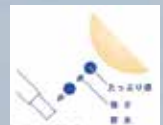
陶器の表面の凸凹を100万分の1mmのナノレベルでツルツルにする技術。汚れが付きにくく、落ちやすい。

キレイ除菌水でキレイが続く。
洗い心地にまでこだわった、
本家ウォシュレット。快適で選ぶならTOTO!



ワンダーウェーブ洗浄

水玉連射方式によって、少ない水量でありながらパワフルな洗浄力を実現。大きな水玉でたっぷり感を、小さな水玉で強さをもたらし、エコと洗い心地を両立しました。



停電時でも流せます!(全社対応)

いずれのメーカーのタンクレストイレでも停電時に水が流せます。(操作方法はメーカーによって異なります。)



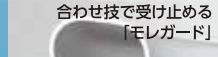
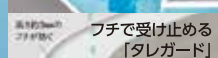
写真はイメージです。

代表モデル 全自動おそうじトイレ アラウーノ



トリプル汚れガード

3つのガードで徹底的にヨゴレを防止します。



スキマレス設計

有機ガラス系新素材でできているので、便器と便座のスキマがほとんどありません!ヨゴレが付きにくく、お掃除ラクラクです。また他社製同等品に比べお買い得なのもポイントです。



エコナビ

最適なエコを考える「ひと」「室温」「着座」3つのセンサーを搭載。



ナノイー

自動でナノイーを放出し、トイレのニオイを脱臭。



ECONAVI

エコナビ

Panasonic

コスパNo.1。
エコで
スタイリッシュな
ハイテクトイレです。
節約で選ぶならパナソニック!



一部モデルに搭載



一部モデルに搭載



一部モデルに搭載